

2024年3月期第3四半期 業績補足説明資料



コ ー ド : 5 9 8 5
2 0 2 4 年 2 月 9 日

AGENDA

I. 2024年3月期 第3四半期 決算概要

II. 2024年3月期 業績見通し

2024年3月期第3四半期 決算概要

EV関連製品の伸長に加え、既存自動車分野は売上回復
一方で、電子情報通信分野は主にHDD用サスペンションの売上低迷が継続

売上高 38,539百万円（前年同期比▲2,258百万円/▲5.5%）

営業損失 ▲2,426百万円（前年同期比▲3,293百万円/－%）

EV関連製品

売上前年同期比+32.1%

- バスバーやLED関連製品の増加により前年同期比+32.1%増収

電子情報通信分野

売上前年同期比▲34.4%

- HDD用サスペンション・通信関連
データセンター向け投資抑制の影響が継続しており、前年同期比▲42.0%減収
- プリンター関連
市場低迷により前年同期比▲17.0%減収
- 通信関連
データセンター向け投資抑制の影響が継続しており、前年同期比▲16.4%減収

既存自動車分野

売上前年同期比+10.1%

- 材料関連・自動車関連
自動車生産の回復により前年同期比+2.8%増収
- 自動車関連
自動車生産の回復により前年同期比+12.5%増収

2024年3月期 第3四半期 決算概要

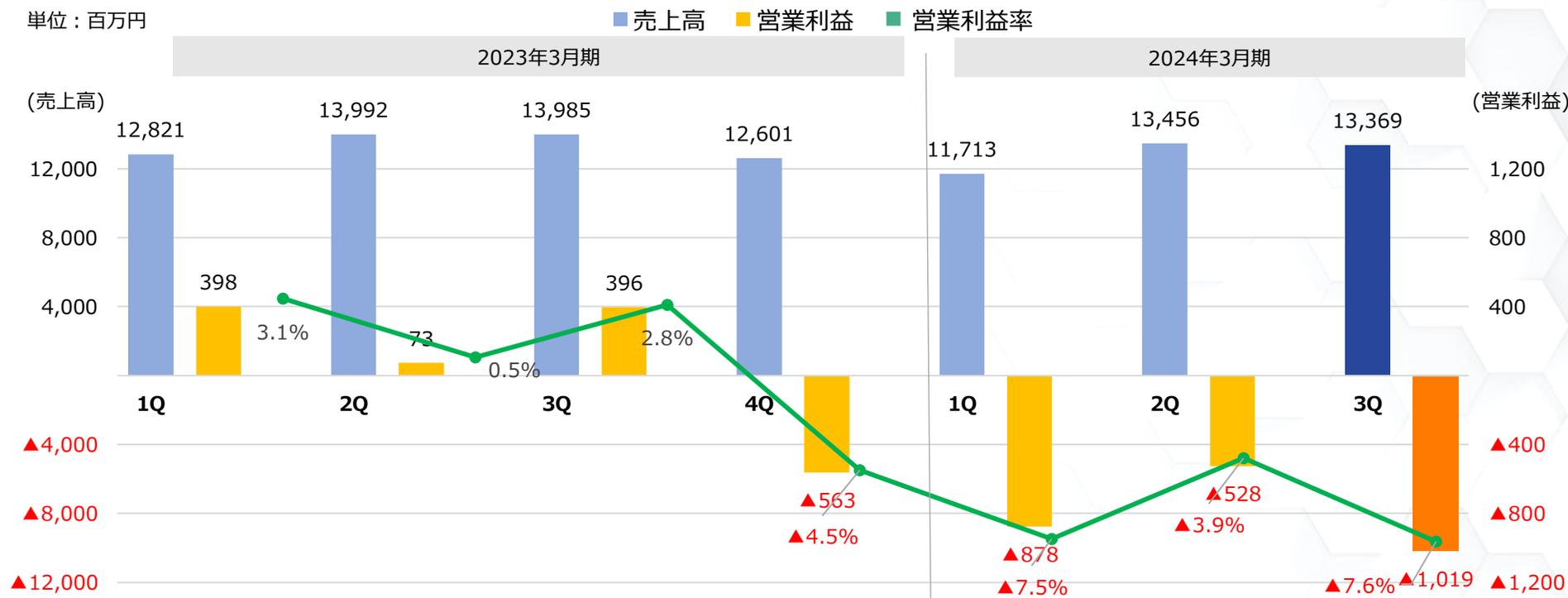
✓ 売上高	半導体不足等供給制約の解消による自動車市場の回復に伴い、EV関連製品及び既存自動車分野の売上高は前年同期比増収。一方でデータセンター投資抑制の影響により電子情報通信分野の売上減少により全体では前年同期比▲5.5%減収。
✓ 営業利益	HDD用サスペンションの減収に加え、新機種生産性改善遅れ、新機種増産準備にかかる費用の増加及び訴訟対応に関して有効な防御策を講じるための弁護士費用・その他の費用の増加他により営業損失▲2,426百万円
✓ 経常利益	主に為替差益276百万円、受取配当金153百万円、持分法による投資利益102百万円、作業屑売却益129百万円を計上。経常損失▲1,837百万円
✓ 当期純利益	連結子会社の固定資産の減損損失260百万円、繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額1,255百万円を計上。当期純損失▲3,853百万円

単位：百万円	2023年3月期 第3四半期		2024年3月期 第3四半期	
	実績	実績	前年同期比	
売上高	40,798	38,539	▲2,258	▲5.5%
営業利益	867	▲2,426	▲3,293	—
経常利益	1,296	▲1,837	▲3,133	—
当期純利益	916	▲3,853	▲4,769	—
一株当たり利益	30.51	▲127.65		
平均為替レート	136.5円/ドル	143.3円/ドル		
	140.6円/1-円	155.3円/1-円		

対前年同四半期比

✓ EV関連製品	バスバーやLED関連製品等の拡販による増収増益
✓ 電子情報通信分野	主にHDD用サスペンション及び通信関連製品の減収による減益、加えてHDD用サスペンションの訴訟対応に関して有効な防衛策を講じる為の弁護士費用・その他費用等の増加
✓ 既存自動車分野	自動車生産が回復傾向であることにより増収。鋼材価格高騰分の価格転嫁による利益増加のあった前年同四半期比で減益

四半期別業績の推移



対前年同期比

✓ E V 関 連 製 品	< 売上高 >	バスバーやLED関連製品等が大きく増加し前年同期比+32.1%増収
	< 営業利益 >	需要好調により順調に伸長しており、前年同期比増益
✓ 電子情報通信分野	HDD用サスペンション	データセンター投資抑制の影響が継続しており前年同期比▲42.0%減収
	< 売上高 >	プリンター関連 需要が減少傾向にあり前年同期比▲17.0%減収
	通 信 関 連	データセンター投資抑制の影響が継続しており前年同期比▲16.4%減収
	< 営業利益 >	売上減少に加え、HDD用サスペンションの新機種増産対応にかかる費用の増加及び訴訟対応に関して有効な防衛策を講じる為の弁護士費用・その他費用等の増加により赤字転落。
✓ 既存自動車分野	< 売上高 >	材 料 関 連 自動車生産の回復により前年同期比+2.8%増収
	自 動 車 関 連	自動車生産の回復により前年同期比+12.5%増収
	< 営業利益 >	自動車生産の回復により前年同期比で利益改善

事業別 売上高・営業利益 (単位：百万円)	2023年3月期第3四半期		実績		2024年3月期第3四半期			
	実績		実績		前年同期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
連 結 合 計	40,798	867	38,539	▲2,426	▲2,258	▲5.5%	▲3,293	-
E V 関 連 製 品	2,157	▲360	2,849	▲55	+691	+32.1%	+304	-
電 子 情 報 通 信 分 野	15,411	1,135	10,108	▲2,800	▲5,302	▲34.4%	▲3,936	-
HDD用サスペンション	10,472	-	6,074	-	▲4,397	▲42.0%	-	-
プ リ ン タ ー 関 連	3,126	-	2,595	-	▲530	▲17.0%	-	-
通 信 関 連	1,261	-	1,054	-	▲207	▲16.4%	-	-
そ の 他	551	-	384	-	▲166	▲30.3%	-	-
既 存 自 動 車 分 野	23,229	91	25,580	430	+2,351	+10.1%	+338	+369.7%
材 料 関 連	5,746	-	5,906	-	+159	+2.8%	-	-
自 動 車 関 連	17,482	-	19,674	-	+2,191	+12.5%	-	-

2024年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

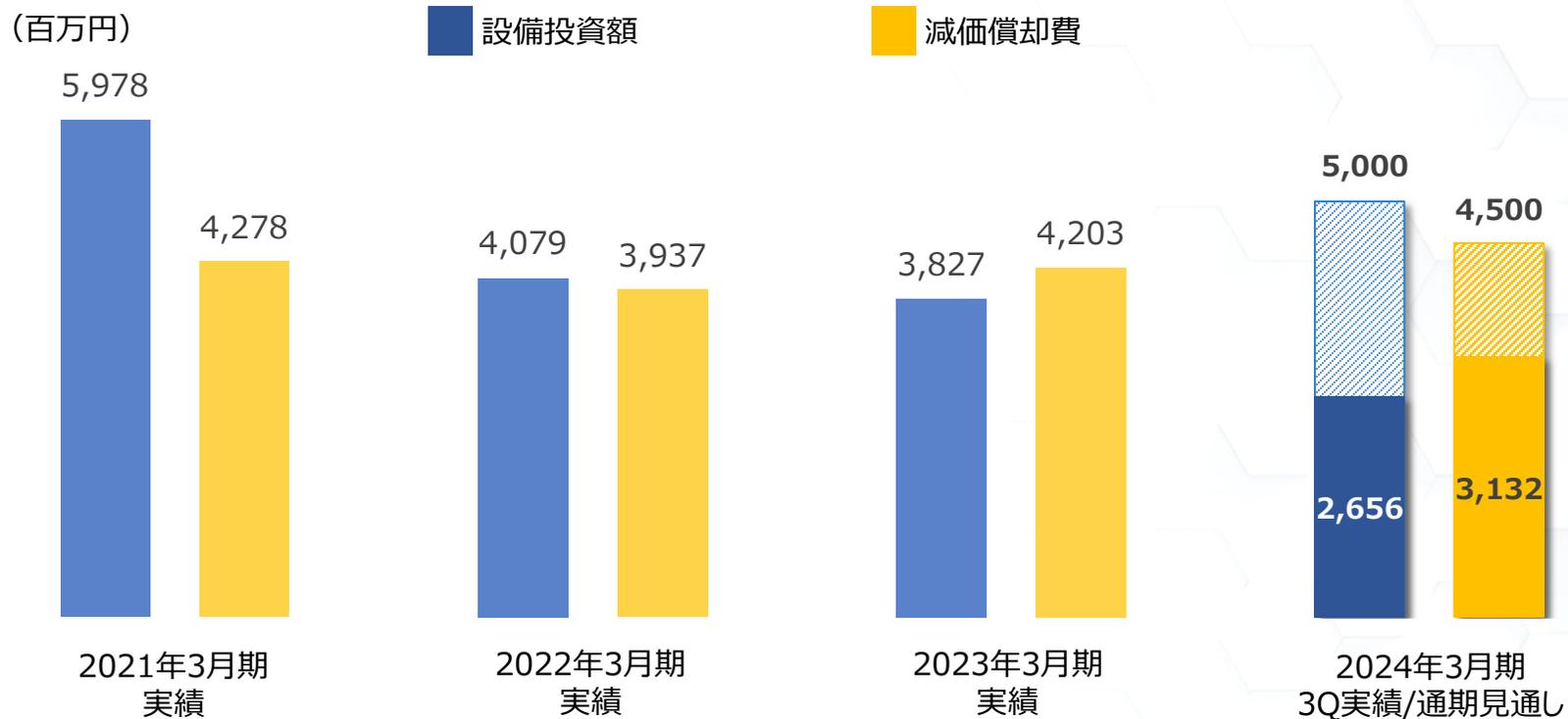
▶ 対前期末比

✓ 固定資産増加	設備投資による有形固定資産+476百万円 株価上昇による投資有価証券+1,552百万円
✓ 流動負債増加	買掛金+735百万円、短期借入金+3,559百万円、未払金▲569百万円
✓ 固定負債増加	長期借入金▲200百万円、繰延税金負債+1,773百万円
✓ 純資産減少	当期純利益▲3,853百万円、配当金▲577百万円 その他有価証券評価差額+1,081百万円、為替換算調整勘定+1,363百万円

単位：百万円	2023年3月期末	2024年3月期第3四半期末		
	実績	実績	前期末比増減	
流動資産	31,449	32,733	+1,283	+4.1%
現金	7,707	6,378	▲1,329	▲17.2%
売上債権	10,941	13,181	+2,239	+20.5%
棚卸資産	10,813	11,575	+761	+7.0%
固定資産	32,286	34,526	+2,240	+6.9%
総資産	63,735	67,259	+3,523	+5.5%
負債合計	25,696	31,205	+5,508	+21.4%
流動負債	21,324	25,243	+3,918	+18.4%
有利子負債	8,663	12,033	+3,369	+38.9%
固定負債	4,372	5,961	+1,589	+36.4%
有利子負債	2,368	2,118	▲249	▲10.5%
純資産合計	38,038	36,054	▲1,984	▲5.2%
負債純資産合計	63,735	67,259	+3,523	+5.5%

✓ **2024年3月期** 年度当初の投資計画(総額70億円)を一部延期。今年度は総額50億円の設備投資を行う見通し。

設備投資額・減価償却費



※上記設備投資額については完成ベース

2024年3月期 業績見通し

11月10日公表の通期業績予想を下方修正

対11/10公表予想比

✓ 売上高	データセンター投資抑制の影響により主にHDD用サスペンションの売上が減少。全体で前回予測比▲10.0億円減少となる510億円の見通し。
✓ 営業利益	HDD用サスペンションの減収による減益に加え、新機種生産性改善遅れ、HDD用サスペンションの新機種増産準備費用の増加及び訴訟対応に係る弁護士費用等の増加等により前回予測比▲9.0億円減少となる通期営業損失35.0億円の見通し。
✓ 当期純利益	上記営業利益減少に加え、連結子会社の固定資産の減損損失2.6億円、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額17.4億円の計上により前回予測比▲32.0億円となる当期純損失▲48.0億円の見通し。

単位：百万円	2023年3月期		2024年3月期						
	実績 通期	GGP24中計 通期	11月10日 公表予想 通期	見通し		前期比		11月10日公表予想比	
				下期	通期	通期	通期		
売上高	53,399	59,300	52,000	25,831	51,000	▲2,399	▲4.5%	▲1,000	▲1.9%
営業利益	304	3,400	▲2,600	▲2,094	▲3,500	▲3,804	-	▲900	-
経常利益	848	-	▲2,100	▲1,966	▲2,800	▲3,648	-	▲700	-
当期純利益	557	-	▲1,600	▲4,119	▲4,800	▲5,357	-	▲3,200	-
一株当たり利益	18.57	-	▲53.18	▲136.89	▲159.54				
平均為替レート	135.5円/ドル	110.0円/ドル	140.5円/ドル	143.9/ドル	142.5/ドル				
	141.0円/1-0	125.0円/1-0	151.7円/1-0	154.6/1-0	154.0/1-0				

➤ 対11/10公表予想比

- ✓ E V 関連製品

 - < 売上高 > 主にバスバー及びLED関連製品の売上が微減、前回予測比▲1.6億円減収
 - < 営業利益 > 売上減少により▲0.7億円減益。

- ✓ 電子情報通信分野

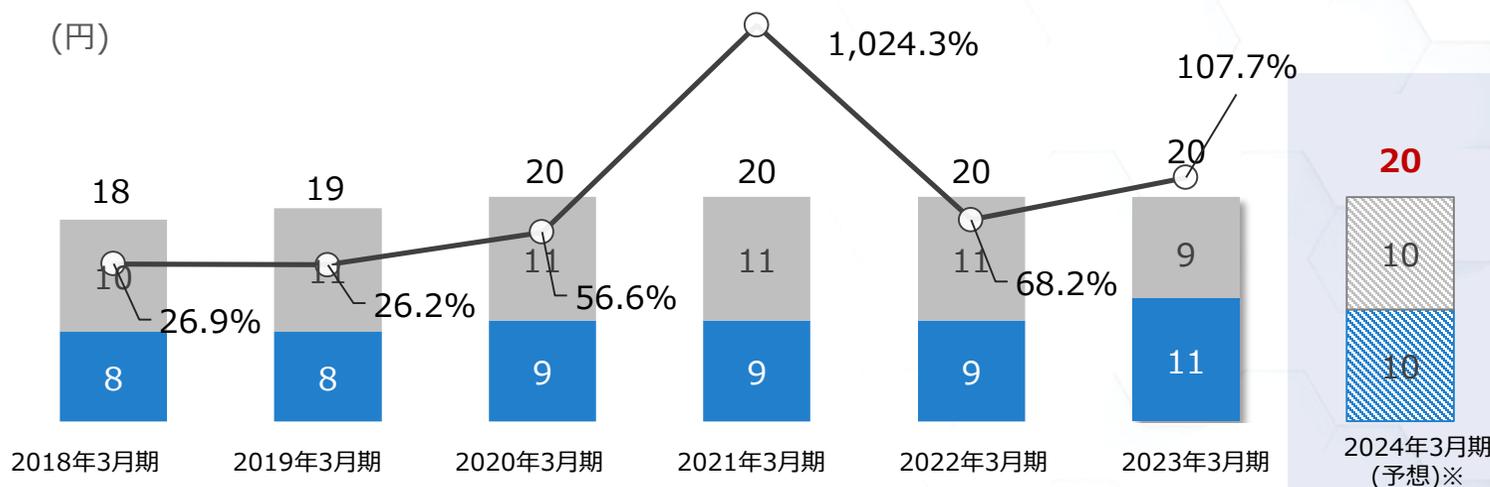
 - < 売上高 > データセンター投資抑制の影響が継続し主にHDDサスペンションの売上が前回予測比▲6.7億円減少。プリンター関連及び通信関連は微増となる見通しであり、全体で前回予測比▲6.1億円減少。
 - < 営業利益 > HDD用サスペンションの売上減少に加え、新機種生産性改善遅れ、HDD用サスペンションの新機種増産準備費用の増加及び訴訟対応に係る弁護士費用等の増加等により前回予測比▲9.5億円悪化

- ✓ 既存自動車分野

 - < 売上高 > 前回予測から微減だが、市場は回復傾向
 - < 営業利益 > 収益性改善により前回予測比+1.2億円増益見込み

事業別 売上高・営業利益 (単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期							
	実績		前回予測・11/10公表値		通期見通し		前期比		対11/10公表予想比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
連結合計	53,399	304	52,000	▲2,600	51,000	▲3,500	▲2,399	▲3,804	▲1,000	▲900
E V 関連製品	2,970	▲495	4,100	10	3,940	▲60	+969	+435	▲160	▲70
電子情報通信分野	19,291	835	14,130	▲2,660	13,520	▲3,610	▲5,960	▲4,380	▲610	▲950
HDD用サスペンション	12,931	-	9,170	-	8,400	-	▲4,531	-	▲670	-
プリンター関連	4,239	-	3,180	-	3,260	-	▲979	-	+30	-
通信関連	1,563	-	1,240	-	1,350	-	▲213	-	+60	-
その他	746	-	540	-	510	-	▲236	-	▲30	-
既存自動車分野	31,137	▲34	33,770	50	33,540	170	+2,591	+140	▲230	+120
材料関連	7,430	-	8,000	-	7,850	-	+419	-	▲150	-
自動車関連	23,706	-	25,770	-	25,690	-	+2,172	-	▲80	-

財務・資本戦略	資本収益性とBSマネジメントを推進すべく、自己資本の積み増しを抑制するための積極的な株主還元を実施
配当方針	ROE9.0%を超過するまで配当性向を75%とする （配当下限は20円を継続）



中間配当	8円	8円	9円	9円	9円	11円	10円
期末配当	10円	11円	11円	11円	11円	9円	10円
年間配当合計	18円	19円	20円	20円	20円	20円	20円

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

事業別営業利益の算出は当社の内部管理用原価計算制度に基づいており、金商法上の当社セグメント情報とは別の方法・精度で行っております。

